

atmosPHERE @ TOKYO

クラウド、IoT、モビリティ、企業を取り巻くIT環境が大きく変化する中、キャンパス・ネットワークにはかつてない程の俊敏性や柔軟性が求められています。またこのIoT時代において人、場所、モノが交わるエッジの重要性が問われています。本セミナーでは、今後10年の成長機会、ビジネスイノベーションを確かにするネットワークインフラのこれからを、Arubaが提唱する「モバイル・ファースト・アーキテクチャ（エッジ・プラットフォーム）」の元、ネットワーク運用(自動化、AI)、セキュリティ、次世代インフラ(.11ax、WPA3)など様々な観点から最新の情報をデモなどを含め分かりやすくお伝えします。ご多忙な折とは存じますが、ぜひご参加をご検討いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

日本ヒューレット・パッカード株式会社 HPE Aruba事業統括本部

セミナー概要

開催期日 : 2018年 **5月29日** (火)
13:00 - 18:00 (受付開始 12:30)

開催場所 : 東京大学 伊藤謝恩ホール

参加費 : 無料

: 450名

※定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきます。

※競合他社様、学生の方、個人事業主様のご参加はご遠慮いただいております。

主要対象者 : エンドユーザー様企業・団体における
・情報システム
・システム企画
・セキュリティ管理
・経営企画
・マーケティング
・総務/管理部門の方々
: パートナー様企業

主催 : 日本ヒューレット・パッカード株式会社

アクセス



至御茶ノ水

本郷三丁目 (地下鉄丸の内線) . . . 徒歩8分

本郷三丁目 (地下鉄大江戸線) . . . 徒歩6分

湯島駅または根津駅 (地下鉄千代田線) . . . 徒歩15分

お申込サイトはこちら！

<http://page.arubanetworks.com/Atmosphere-Local-Japan.html>

atmosPHERE @ TOKYO

時間	セッション	スピーカー
13:00 – 13:10	オープニング	Aruba, a Hewlett Packard Enterprise company アジア太平洋地域担当バイスプレジデント スティーブ・ウッド
13:10 – 13:50	【基調講演①】 We Are the Future	調整中
13:50 – 14:20	【基調講演②】 「ビジネスに価値を与える 次世代ネットワークアーキテクチャ」 ～「構築する」ネットワークから「利用する」ネットワークへ～ コンピュータ環境はコモディティ化により急速にマルチクラウドにシフトしています。所有から利用への流れはいまや情報システム基盤全体に及び、ネットワーク基盤もアーキテクチャの見直しが急務です。本セッションではこれからのネットワークアーキテクチャを考える上で基本となる考え方、移行・運用のためのガイドラインについてご説明します。	日本ヒューレット・パッカード株式会社 Aruba事業統括本部 SE統括本部 SE統括本部長 佐藤 重雄
14:40 – 15:20	10年後のネットワーク運用に向けて今できること モバイル・ファーストがどのようにネットワーク運用の負荷を激減させるかに加え、10年後に向けてどういった準備が今必要か、Arubaのソリューションの領域に留まらないネットワーク運用のロードマップについてデモを交えてご紹介します。	日本ヒューレット・パッカード株式会社 Aruba事業統括本部 技術統括本部 エンタープライズ技術部 下野 慶太
15:20 – 16:00	10年後のネットワークセキュリティ	調整中
16:20 – 17:00	次世代無線LAN規格 802.11axの注目技術 次世代の無線LAN規格「802.11ax」ではオフィス、商業施設、学校などの端末が多い高密度環境の無線LANのスループットを劇的に改善するものとなっています。802.11axで広がる新たな無線LANの可能性や導入にあたっての考慮点などをご説明します。	日本ヒューレット・パッカード株式会社 Aruba事業統括本部 技術統括本部 エンタープライズ技術部 黒川 孝治
17:00 – 17:50	【パネルディスカッション】 今後10年の成長機会、ビジネスイノベーションを確かにする ネットワークインフラとは	調整中
17:50 – 18:00	クロージング	日本ヒューレット・パッカード株式会社 執行役員 Aruba事業統括本部 事業統括本部長 田中 泰光

※プログラム内容は予告なく変更となる可能性がございます

お申込サイトはこちら！
<http://page.arubanetworks.com/Atmosphere-Local-Japan.html>